

キッコーマンおいしさ未来研究センター×東京外国語大学 おいしさの未来協働研究プログラム ～人文社会学系の学術知を通じた新たな産学連携に向けた協働研究協定締結～

キッコーマン株式会社おいしさ未来研究センター（センター長：早瀬弥恵子）と東京外国語大学（学長：春名展生）は、同大学学際研究共創センター（略称：TReND、センター長：中山俊秀）、COMMONZ 株式会社（代表取締役社長：東信和）のプロデュースのもと、「おいしさの未来協働研究プログラム」推進に向けた協定書を2月9日に締結します。

1. 人文社会学系の産学連携による価値創造

本プログラムは、東京外国語大学が持つ多言語・多文化の人文社会学の知見と、キッコーマンおいしさ未来研究センターが蓄積してきた「おいしさ」についての知見を組み合わせることで、これまでの枠組みでは捉えきれなかった「**おいしさの多様性およびその構造**」にアプローチするものです。人文社会学系のアカデミアと企業が協働し、研究から社会実装まで一体的に推進する取り組みは大変珍しく、学術界・産業界の双方にとって新たな価値創造モデルとなることが期待されます。

2. 協働研究の概要

本プログラムでは、東京外国語大学の博士前期及び後期課程学生（以下、博士課程学生）から、自身の研究を踏まえた「**おいしさと言語**」の**関係性**についての研究テーマを募集し、採択した4件に対して研究奨励費を東京外国語大学とキッコーマンおいしさ未来研究センターがともに拠出します。研究テーマが採択された博士課程学生は、中山俊秀 TReND センター長のスーパーバイズのもと、COMMONZ 株式会社と東京外国語大学リサーチ・アドミニストレーター（URA）の支援を受けながら研究を行い、キッコーマンおいしさ未来研究センターに対して研究成果発表を行います。最優秀研究は、アカデミアにおいてもビジネスにおいても価値あるアウトプットであるとして、表彰を行います。

3. 多層的な協創プログラム

上記研究のほか、東京外国語大学長とキッコーマン役員との交流、おいしさ未来研究センター長とTReND センター長との対談のYouTube や Podcast での発信、プログラム参加者のキッコーマンもの知りしょうゆ館見学ツアーや、東京外国語大学と連携する自治体を巻き込んだスタディツアーなどを計画しており、上記研究に留まらない多面的な協創体制の構築を目指します。

今後のスケジュール

2026 年 2 月 9 日：協定締結式（東京外国語大学 府中キャンパス予定）

2026 年 2 月中旬頃：学内公募開始

2026 年 5 月：協働研究スタート

2026 年 10 月：研究発表・授賞式

以上